

# 海洋プラスチックごみ防止 「6R県民運動」の展開

くらし・環境部 環境局  
令和4年12月26日

## 6R県民運動とは

- ・ 海洋流出により地球規模の問題となっているプラスチックごみの発生抑制等を目的として令和元年5月より開始
- ・ 標準的な3Rに本県独自の3つのRを加えた「6R（ろくあーる）」の実践行動を県民に呼び掛けている



県内海岸のプラスチックごみ



県内で採取されたマイクロプラ



網が体に絡んだウミガメ



発生抑制

流出防止

### 静岡県独自の3R



**Refuse**

リフューズ

「断る」



**Return**

リターン

「返す・持ち帰る」



**Recover**

リカバー

「回復させる」



### 3R



**Reduse**

リデュース

「減らす」



**Reuse**

リユース

「繰り返し使う」



**Recycle**

リサイクル

「再利用する」

## 多様な媒体による啓発

- ・ 県民の目に触れ易い電車のヘッドマークや、子供たちが理解を深められるゲームやクイズを活用した啓発を実施
- ・ 賛同団体を支援するため啓発動画や資料を提供

天浜線の車両に6Rの  
ヘッドマークを装着



イオンモール富士宮で  
リサイクル体験ゲーム※  
やクイズラリーを実施  
(※協力：(株)イオンファンタジー)

啓発動画を作成し  
賛同団体に提供



賛同団体が啓発で活用する  
のぼり旗や配布物などの資  
材を提供



## 実践行動（独自の3R）を促す県の取組

- ・ 独自の3R（Refuse、Return、Recover）の実践を促すためキャンペーンやイベントを企画

### Refuse（断る）



レジ袋自粛の店頭啓発

店頭でエコバッグ  
を配布してレジ袋  
辞退を呼び掛け

### Return（返す）



クルポキャンペーン

リサイクルボックス  
の利用で上乘せポイン  
トがもらえる期間  
限定キャンペーン

### Recover（回復させる）

県のシンボルイベント

- ・ 令和4年10月
- ・ 田子の浦みなと公園  
付近の海岸で開催  
(約140人参加)



ポイ捨てマスクやテイクアウト容器ごみを拾うボランティア活動費助成も創設（令和2年秋～）

# 広がる6Rの輪

- 多様な主体が多様な活動をすることで6Rの輪が広がり、賛同団体数は4年で4倍に拡大



マイバッグ持参の啓発



演劇で啓発



ポイ捨てごみの清掃



農業高校の生徒による脱プラの麦わらストロー提供

賛同団体 (6Rに賛同する企業・団体等)

開始時 (令和元年5月) 約90団体

→現在 約400団体

(企業、自治会、NPO、河川愛護団体など  
高校や学生サークルなども増加)

- 地域や職場などでの啓発
- 街中、河川、海岸などでの清掃

清掃活動への参加者数

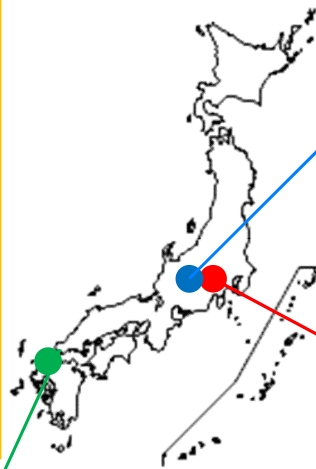
- 延べ約40万人 (令和元年度)
- コロナ禍でも工夫して実践!
- 令和3年度は約29万人

## 県域を越えた連携・情報発信

- 河川上流域や世界遺産などの関連ある県と連携して活動を展開したほか環黄海フォーラムにおいて6R県民運動の取組を紹介

### 第8回環黄海フォーラム (韓国)

- 海洋環境保全とマイクロプラスチックがテーマの特別セッションで静岡県の取組を紹介
- 豊かな海を守るため世界中の自治体・住民が連携することについて賛同を得た



### 長野県 (天竜川上流)

- 浜松市内の海岸清掃に長野県職員の皆さんが参加



### 山梨県 (富士川上流)

- 富士市内の海岸清掃に山梨県庁が清掃バスツアーを企画



### 福岡県 (世界遺産：宗像・沖ノ島)



- 世界遺産周りで、11月13日 (いい遺産の日) に合わせて両県が海岸清掃を実施
- 令和3年度は合同でオンラインによる環境講座を開催

# 県庁内におけるプラスチックごみの削減

- ・ 県庁ではスマートオフィスを推進しています。  
職員の皆さんもプラスチックごみの削減をお願いします。

- ① **Reduce** ごみの発生を減らす
- ② **Reuse** 繰り返し使う
- ③ **Recycle** 資源として再利用する

+

**Renewable**

再生可能な資源にかえる

## 個人ができる取組の例

<p><b>マイグッズの持参</b></p>  <p>マイバッグ、マイボトル、マイカトラリーを使用しましょう！</p> <p><b>Reduce</b></p>	<p><b>正しい分別</b></p> <p><b>チェックポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラマークはついている？</li> <li>・ 汚れは残っていない？</li> <li>・ 金属等はない？</li> </ul> <p><b>Recycle</b></p>
<p>詰替可能な文房具等を使用する</p>  <p><b>Reuse</b></p>	<p>プラスチック製品の受取り辞退</p> <p>ビニール袋、不要です。</p>  <p><b>Refuse</b></p>

## 所属ができる取組の例

<p>プラスチックが使われていない啓発物品や再生プラスチックを使用した啓発物品の作成</p> <p>静岡県内の市町では、<b>紙製クリアファイル</b>の作成等が進んでいます！</p>  <p><b>Reduce, Reuse</b></p>	<p>会議やイベントで、<b>できるだけ</b>プラスチック使用製品の利用、配布を控える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイボトル、マイカップの持参</li> <li>・ 紙製容器飲料や紙バッグの配布</li> <li>・ リユース食器の利用</li> </ul> <p><b>Reduce</b></p>
<p>環境に優しい物品を購入する</p> <p><b>エコマーク</b>がある製品は、再生材使用製品です</p>  <p><b>Reuse</b></p>	

できることから始めよう  
6 R 県民運動

